

唇紅く 髪黒き

平成28年11月15日
長野市立戸隠中学校
学校だより
No. 7

全国学力・学習調査について～戸隠中学校の状況～

本年4月19日（火）に3学年を対象に全国一斉に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果を受けて、本校の傾向と改善の方向についてお知らせします。

この調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の結果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する」ことにあります。公表にあたっては、「調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえた」上で、調査結果の分析に基づいた本校の傾向を示し、日々の教育活動や今後の具体的な取組について検討して改善に役立てたいと考えています。

I 学力検査について

教科	長野市	長野県	全国	本校結果の概要	教科全体の傾向
国語A	75	76	76	◇長野市の傾向は、文脈に即して漢字を正しく「読む」「書く」について全国を下回っていますが、本校はほとんどの生徒が正しくできていました。 ◇「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う」ことに関しては、相当数が正解している問題と正答率が低い問題とに分かれました。話し合いを踏まえた発言として適切なものを選択する問題の正答率が低い傾向があります。	○正答数の分布では、ほぼ全国と同傾向です。正答率は全国・県・市より比較的高い傾向です。
国語B	64	66	67	◇記述式の問題での正答率が非常に高く、すべての問題について無答率が極めて低い傾向にあります。 ◇文章の展開に即して内容を理解すること、読み取った情報をもとに根拠を明確にして自分の考えを書くことに関する問題の正答率が、かなり高い傾向があります。 ◇構成を考え、まとめたり、話したりすることに課題があります。	
数学A	60	61	62	◇平均正答率について、「図形」は良好ですが、「資料の活用」にやや課題があります。他の各領域・各観点は全国とほぼ同じで、無解答の生徒はほとんどいませんでした。	○正答率は、全国、県と比べ、ほぼ同じ程度と言えますが、やや二極化が見られます。
数学B	42	44	44	◇平均正答率について、「資料の活用」は、全国に比べ長野市の傾向では低くなっていますが、本校では良好です。しかし、「図形」にやや課題があります。他の各領域・各観点は全国とほぼ同じで、いくつかの問題を除いて、無解答の生徒はほとんどいませんでした。	

☆課題から指導の方策

1 国語

語句の意味理解の力は、難語句の意味調べやその語句を使った短文作りなどをていねいに行うとともに、多様な文章（新聞記事）を読む配慮などを通して、多くの言葉を身につけ、活用できるようにしていきます。

授業の中で、相手意識をもち構成を意識して自分の考えをまとめて書いたり話したりする場面を設定していくこと、説明や表現の意図を読み取る学習を積極的に進めていきます。また、グループでの活動でもお互いの発言の内容に関連づけたり、自らの考えを、根拠を明確にして述べたりするような話し合いの経験を増やしていきたいと考えています。

2 数学

問題から事象をとらえたり、説明したりする力もついてきていると考えられます。授業の中で行っている小グループによる活動や追究を継続して行ってきたためと考えられます。課題を明確にして、更に小グループでの追究が深まるようにしていきたいと考えています。

各領域とも、基本的な言葉の意味や内容が身につけていない問題がみられました。説明ができていないのに、その単元で身につけておきたい語句が使えなかったり、文章が長くなると急に正答率が低くなる傾向も見られたりします。授業の中で、基本的な事柄は繰り返し確認していくようにしていきたいです。また、「学力支援の時間」や「相談の時間」を使って、基礎的な事柄が確実に身につけられるようにしていきます。家庭学習でも、基本的な事柄がきちんと身につくよう習慣づけていくことが必要です。

II 学習状況調査の一部結果について

(「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」を合わせた回答の比較 %)

	質問事項	戸隠中	長野県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	100	94.8	93.3
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	65.3	76.3	75.2
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.3	92.6	92.3
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	96.1	94.3	94.3
5	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	69.2	70.6	69.6
6	自分には、よいところがあると思いますか	65.4	70.7	69.3
7	友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	50.0	45.5	50.2
8	友だちと話し合うとき、友だちの意見を最後まで聞くことはできますか	96.2	94.0	93.0
9	将来の夢や目標をもっていますか	76.9	72.0	71.1
10	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	53.8	44.7	48.4
11	家で、学校の宿題をしていますか	96.2	90.8	90.1
12	家で、学校の予習をしていますか	23.1	20.8	34.2
13	家で、学校の復習をしていますか	61.6	47.0	51.0
14	学校の規則を守っていますか	96.1	95.4	94.7
15	友だちとの約束を守っていますか	100	97.8	97.2
16	人が困っているときは進んで助けていますか	92.3	85.9	83.8
17	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	100	94.2	93.6
18	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.2	93.7	92.8
19	1、2年生の時に受けた授業では、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか	80.8	76	73.8

【長野市結果の概要】

- 長野市の児童生徒の基本的な生活習慣を見ると、肯定的な回答が全国と同程度、または全国を上回る結果となっています。今後も家庭と連携をして考えていく必要があります。
- 小・中学生とも、話し合う活動に進んで取り組む児童生徒ほど、学力調査の平均正答率が高くなる傾向です。学力と大きな相関関係がある話し合い活動を大切に授業改善が必要です。
- 小・中学生とも「自分たちで立てた課題」に主体的に取り組む児童生徒ほど、学力調査の平均正答率が高くなる傾向があります。特にA問題よりも、活用する力を問うB問題で、「当てはまる」「当てはまらない」と回答した児童生徒の平均正答率の差が大きくなっています。

【本校結果の概要】

- 「朝食を毎日食べる」(100%)「毎日同じくらいの時刻に起きる」(92%)と基本的な生活ができていますが、就寝時間についてはやや不規則な生徒が見られます。
- 「学校の規則を守る」「友だちとの約束を守る」「人が困っているときには進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」「人に役に立つ人間になりたい」について、肯定的に答えている生徒がいずれも90%を超えており、規範意識が高く、よりよく成長しようという気持ちをもっています。また、「達成感」を感じている生徒も多く(96%)見られます。
- 「家で、学校の宿題をやっている」生徒は96%と高くなっているものの、復習や予習に取り組んでいる生徒は多くないです。特に「家で、授業の予習をしている」生徒は23%でした。「自分で勉強の計画を立てる」生徒(54%)も少ないことから、宿題の中心が提出ノートとなっていると思われます。
- 普段の授業で「グループで話し合う活動」を含め、「自分たちで立てた課題に対して、自ら考え取り組んでいる」という意識をもっている生徒が81%います。

III 今後の取り組みについて

1 授業の充実

- ・基本的な言葉の意味や内容が身につけていない傾向がみられたので、授業の中で、基本的な事柄は繰り返し確認していく時間を確保します。また、基礎的な事柄が確実に身につけられるように「学力支援の時間」や「相談の時間」を有効に利用します。
- ・生徒の思考力・判断力・表現力を高める上で欠かせない「グループ活動」「話し合い活動」を授業の中に位置づけていきたいと考えています。そして、すべての教科の力にかかわる言語表現力の向上を目指します。
- ・本校の生徒は、長野市がつけたい力とする「未来力」(将来への夢や目標、役立つ人間等)、「自律力」(規範意識、基本的な生活習慣等)、「絆力」(話し合い活動、協力等)が確立している傾向が見えます。さらに難しいことに挑戦したり、自主的に学習を進め自分の考えを説明したり書いたりする「実践力」を伸ばすために、多岐にわたる体験学習や授業の中で話し合ったことをもとに、自分の考えや意見を発表するようにしていきます。

2 生徒が自発的に進める家庭学習

- ・提出ノート中心の受け身的な宿題になっている傾向があることから、授業と関連した家庭学習になるようにして、生徒に必要感をもたせ、自分で考えて行う家庭学習にしていきたいと思えます。

3 基本的な生活習慣の向上

- ・朝食をきちんととることができているのでそのよさを認め、さらに就寝時刻を守り、早寝早起きを徹底させるように学校でも促していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

○一人一人の生活や学習の仕方を見直して、改善していくことが、学力の向上と健やかな成長につながっていきます。学校ではこの調査から見える成果や課題をしっかりと受け止め、指導。支援の充実を図り確かな学力の向上に努めてまいります。ご家庭におきましても、生活習慣や学習環境、家庭学習のありかた等について、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。